青森県総合社会教育センター主催事業報告

地域活動講座
パワフル AOMORI! 創造塾
第38期

地域活動講座～パワフルＡＯＭＯＲＩ！創造塾～は、持続可能な地域活動を支える人財を育成するため、活力ある地域づくりに係る講義・演習等を行うとともに、育成した人財相互及び地域活動に関わる関係者等のネットワーク形成を促進することを目的とした事業です。青森県を元気にしたいと考えている県民が塾生となり学びます。１０月２５日（日）に開催された第４回講座の様子をお知らせします。

フィールドワーク・演習

第４回講座は、塾生が地域活動の現場を訪問し、実践者と交流したり活動に参加したりする「フィールドワーク」を開催しました。場所は道の駅ゆ～さ浅虫で、講師は第１回講座に引き続き浅虫まちおこし応援団がっちゃんこ代表兼八戸学院大学地域共創学部特任准教授　井上 丹(いのうえ あかし) 氏でした。

井上氏には、「継続的に開催できるイベントを考えよう」をテーマに、浅虫マルシェの見学や講義･演習を通して､イベント継続に必要となる要素や地域とのつながり･協力体制のつくり方、花火大会復活の舞台裏等々について、具体的にお話しいただきました。



集合写真



第 1,4,6 回講座担当

八戸学院大学 地域共創学部 特任准教授 /
浅虫まちおこし応援団
がっちゃんこ
代表
いのうえ　あかし
井上　丹氏

青森県青森市浅虫出身。2018 年より八戸学院大学に勤務し、地域企業・自治体等と連携して地域活性化事業を企画・運営。地域経営、キャリア関連の講義を担当し、フィールドワークを中心とした研究活動を展開。地元では「浅虫まちおこし応援団がっちゃんこ」代表として観光地域づくりを実践、毎月「あさむしマルシェ」というイベントを開催中。2025 年 9 月には一度中止が発表された浅虫花火大会を、クラウドファンディング等を活用し復活開催した。

青森県総合社会教育センター主催事業報告

講義・演習





マルシェ見学





塾生の感想

・花火の結果がどうなったのか気になっていたので、体制図や収支まで見せていただけてかなり参考になりました。
・改めて青森県を活性化させる活動がとても素敵だと感じた。まずは参加することが私にできることだと感じました。
・講座をきっかけにマルシェにも初めて参加することができて楽しかったです。浅虫を盛り上げたいという同じ目的で協力されているのが、すごく素敵で温かい雰囲気でした。
・井上さんの取り組みについて、具体的な金額や、良かったこと、出てきた課題を聞くことができて、参考になりました。浅虫マルシェのお店についても詳しくお伺いできましたし、お店の方とも直接お話しできて、貴重な機会を頂き感謝です。
・イベントは前から知っていましたが、そこに至るまでの裏事情を聞けてよかったです。
・継続する上で苦労したことが、とても参考になりました。
・普段は知ることのできないマルシェや地域活性化の取り組みにふれることができ、課題や目的も理解できました。
・私も単発ではなく継続していけるイベントを目指している身ですので、体制作り、資金調達など全てが参考になりました。
・イベントをつくっていくにあたって、何が大切なのか？を考えさせられました。イベント自体は手段であって目的でないからこそ、「想い」、何故このイベントをするのか？の部分に共感してくれる仲間をつくる必要があると思いました。

